

跨線橋の上を行く新幹線高架橋

また、新幹線駅舎2階の改札と在来線の橋上駅及び南北駅前広場を結ぶ全長70m、幅員6mの歩行者・自転車専用通路が設置されており、1階と2階を結ぶエレベーター、上り専用のエスカレーターを整備し、24時間通行できるようになっている。1階には、レンガ倉庫の3連アーチがモニュメントとして復元され高架下の市の施設には、大糸線を走っていたキハ52型車両の展示をはじめとする、ジオラマ鉄道模型ゾーンなどのコーナーがあり、子どもから大人まで楽しむことができる施設となっている。

#### ◎所感◎

- ・糸魚川市の地形が長万部町と非常によく似ており、新幹線長万部駅が高架等で、在来線が地上となった場合の構造に近いと思われ、駅の高さ、ホームの幅などをイメージすることができた。
- ・駅舎の窓からは、在来線を跨ぐ形で車道が交差しており、その上を新幹線の高架橋が通っているのが確認できた。
- ・駅があるため南北で分断されている市街地を 自転車や車椅子が容易にアクセスでき、催事 もできるような幅員に余裕のある自由通路と 大容量のエレベーターが設置されており、住 民の生活も大いに考えなければならないと感 じた。
- ・1階のジオパーク情報発信コーナーには、子 どもが目を引く施設としてキッズクライミン グやすべり台が設置されており、電車や新幹 線を利用しなくても集まることができる施設 を目指している。



幅員に余裕がある自由通路

#### 【まとめ】

今回、飯山駅、糸魚川駅、金沢駅を視察したが、新幹線駅のホームの方式や規模、駅中の配置、駅周辺整備など多くの参考例を調査することができた。特に、糸魚川駅は交通の要衝である点や地形が類似していることから、これからの新幹線を核としたまちづくりを進めるうえで大いに参考とすべきである。

本年3月には「新幹線を核としたまちづくり実行計画」が策定されるが、出来る限り早期に 土地区画整理事業や土地整備事業に取りかかる必要があると考える。

なお、今回視察した各駅と同様の設備を整備するには、人口規模、財政規模からして困難が 予想されるのではないだろうか。

いずれにしても、行政・議会がそれそれの立場で協力し合い、町民一丸となって新幹線を核 としたまちづくりに向け邁進することが肝要である。そのためにも本特別委員会として更なる 調査・研究が必要である。

# 北陸新韓銀先進地想察問查報告書

## ~ まちづくり・新幹線調査特別委員会 ~

平成27年11月18日(水)~20日(金)、本特別委員会で東京理科大学葛飾キャンパス・神楽坂キャンパス、JR東日本・北陸新幹線飯山駅、JR西日本・北陸新幹線糸魚川駅及び金沢駅を視察しました。

第1回定例会において報告した調査報告内容を、紙面の都合上、視察した2箇所の駅について 掲載します。

#### 平成27年11月19日(木)

### 【視察先 JR東日本:北陸新幹線飯山駅】

飯山駅は、在来線ホームが1面2線、新幹線ホームが2面2線で、駅の構造は、在来線が地上1階、新幹線が地上3階となっており、駅がその中間にある橋上駅となっている。

駅周辺整備事業として総額約100億円の事業費をかけている。土地区画整理事業は面積7.7 ヘクタール、期間は平成17年度から平成28年度まで、総事業費は55億4千万円で施行しており、平成25年度末の進捗状況は、事業費ベースで77.8%となっている。



収容数409台の立体駐車場

駅西地区整備事業は、効率的な駐車収容台数確保のため、総事業費20億円を投じて4,000㎡の広場に立体駐車場409台、平面駐車場73台が整備されている。また、駅舎合築都市施設整備事業により、新幹線駅機能を充実するためのエスカレーター、トイレ等を整備し、観光案内機能を持たせた「飯山駅観光交流センター」を駅部に併設している。

あわせて、新幹線駅舎が飯山線駅舎から300m 南に建設されるため、鉄道利用者の利便性向上、 飯山線の存続、活性化の必要性から、飯山駅の機 能を新幹線駅舎側へ移設させている。

#### ◎所感◎

- ・今後、ホテルの建設が予定されているとのことだったが、現在は、飲食店や買い物ができる 店舗等が無く少し不便に感じた。
- ・立体駐車場を整備したが利用台数は1日約250台程度で、過大投資であった旨の説明を受け、 計画の際は十分な事前調査と検討が必要であると感じた。
- ・新幹線駅の開業に向けては、広域観光の取り組みや区画整理を早めに手がけること、また、 JRや鉄道運輸機構との協調が大変重要となることを感じた。

#### 【視察先 JR西日本:北陸新幹線糸魚川駅】

糸魚川駅は、在来線ホームが2面4線、新幹線ホームが2面2線で、駅の構造は、在来線が地上1階、新幹線が地上3階となっており、駅がその中間にある橋上駅となっており、新幹線側と在来線側と分かれた駅部で、日本海側の停車駅(平成27年3開業区間)の中では、海からの距離が400mと最も短い駅となっている。